

ピンクシャツデー2020in 神奈川
～いじめストップ！ワールドアクション～
実施報告書（概要）
2020.4.21

ピンクシャツデー2020 神奈川推進委員会



1. 「ピンクシャツデー2020in 神奈川」 実施概要

I. 趣 旨

神奈川県内で、他の人の尊厳や命を踏みこむような事件が相次いで起きています。また、2018年度の県内の公立小中高と特別支援学校におけるいじめ認知件数は、25,106件と前年度25%増、過去最多となっています。当委員会はピンクシャツデーアクションを通して、多様性を認め合う大切さを積極的に発信し、子どもや若者が生きる喜びと未来への希望を育める地域社会になることを目指します。

県や市町村、企業や団体、NPO、商業施設等が一体になったのアクションは、全国でも初めての試みとなります。ピンクシャツデーを定着させ、子どもたちの未来のために、繋がり、行動する本委員会の活動を神奈川モデルとして全国に広げていきます。

II. 取り組みの概要

2020年2月をピンクシャツデー月間とし、月内に4回のイベントを開催する予定としていましたが、新型コロナウイルス感染拡大防止のため、予防対策をしつつ、規模を縮小しての開催となりました。「コロナいじめ」という言葉が生まれたほど、ウイルスへの恐怖が社会不安を呼び、偏見や差別、いじめにつながるという状況となっています。今こそ、いじめストップ！をの思いで、アクションを続けてきましたが、外出自粛要請もあり、ファイナルイベントは掲示のみといたしました。

イベントを通して、中・高生の活動参加希望や企業・団体の新たな協力依頼等もいただきました。ご協力・ご支援いただいた皆様の「子どもの心を守る」との思いを、ピンクシャツデー2021へとつなげていきます。

(1) ピンクシャツデーキャンペーンの啓発活動

①団体・企業等での取り組み協力依頼。

○ピンクシャツデー・ポスター等の掲示。

○団体・社内への広報。

○キャンペーンソングの流布、ポスターの貼付依頼等。

・アコースティックデュオ N.U.提供のキャンペーンソング 2 曲を、活動のテーマソングとし、機会を捉えて広く発信。

○協賛メニューの開発。

②物品の協賛購入依頼。

○株式会社ダイイチ様より協賛提供いただいた Y シャツ（約 50 枚）、T シャツ（500 枚）の購入協力依頼。

○缶バッチ（約 2,000 個）、ストラップ（約 120 個）の購入協力依頼。



上からありあけ店舗
そごう横浜店各階
タカナシ乳業店舗

横浜タカシマヤ

そごう横浜店

京浜急行電鉄けいきゅん

②県・市の取り組み協力依頼

(神奈川県議会／胸に缶バッチ)

・ピンクシャツデーポスター等の掲示。

・各自治体への広報等の協力。

・県内、市内の教育機関へのチラシ・ポスター配布協力。

・26日の神奈川県議会、横浜市会の本会議では皆様が缶バッチを着用してくださいました。

(横浜市会／胸に缶バッチ・ピンクのスーツも)



③メディアへの協力依頼

- 朝日新聞全国版（夕刊）東京新聞、朝日小学生新聞、神奈川新聞、J：COM 等でネット配信も含めて、掲載されました。

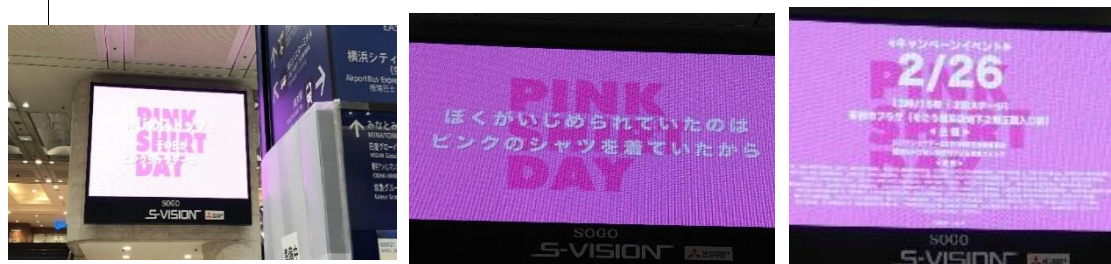
④メッセージツールの作製

- チラシ、ポスターを作製し、広く神奈川県内の小中高等学校、特別支援学校、公共施設等へ発送し、貼付していただきました。

また、横浜高速鉄道、JR、京浜急行等の駅で配架や貼付、岡田屋モアーズ、そごう横浜店、横浜高島屋等県内商業施設等でも貼付していただきました。

⑤ユーチューブ動画の制作発信

- 参加者、団体のメッセージや映像等をつなぐ 15 秒動画が、そごう前広場のサイネージ大型モニターでご紹介いただきました。また 2 月 26 日ピンクシャツデー当日の午後は繰り返し放映されました。横浜高速鉄道、岡田屋モアーズ、横浜ワールドポーターズ等の商業施設のデジタルサイネージでも画像が掲示されました。



(そごう前・サイネージ大型モニター)

また、イベントの様子をユーチューブで配信しました。

ピンクシャツデー2020

<https://www.youtube.com/playlist?list=PLU0btvxDYZizueliooScvg7Hf2YP38aDV>

ダイジェスト版

https://youtu.be/WvDYOVAd_LE

- SNS 等を活用して拡散。

フェイスブック、ツイッター、インスタグラムに公式アカウントを設置し情報の拡散に努めると同時に、「#ピンクシャツデー神奈川」をつけピンクのシャツや小物を身に着けた写真を SNS 上へのアップを促しました。

フェイスブック：www.facebook.com/pg/PinkshirtdayInKanagawa/

ツイッター：[@Daykanagawa](https://twitter.com/Daykanagawa)

インスタグラム：[pinkushirtdayinkanagawa](https://www.instagram.com/pinkushirtdayinkanagawa)

(2) キャンペーンイベント

① 2月9日(日) みなとみらいワールドポーターズ

○午後2回

○出演/N.U.

認定 NPO 法人ここから未来



山崎代表挨拶、「ここから未来」の篠原真紀さんからのメッセージ、いじめ自死した子どもたちの遺書の朗読、N.U.ライブと立ち止まって耳を傾けてくれる方々も多く、推進委員の皆様のご協力でチラシ 2,000 枚を手渡せました。

初参加の横浜市立東高校サステナブル研究部の生徒さんは、ピンクシャツデーの自校の取り組みを紹介しました。

★9 日取材／朝日新聞東京支社、朝日小学生新聞、東京新聞横浜支局

② 2月16日(日) ランドマークプラザ1F サカタのタネガーデンスクエア

○午後2回

○出演/N.U

朗読劇「ハッピーバースデー」声優チーム



三菱地所横浜支社のご協力で、初のスクエアイベントとなりました。音響もよく、じっと聞き入る方々が多くいました。朗読劇から発せられる言葉に、歩いている子どもが思わず立ち止まる姿を何度も見かけました。

ライブ最後の「手をつなごう」に参加してくれた小学生もいて、フロアの広さや空間が子どもたちの参加を促す意味ではとても良い環境でした。

③ 2月24日(月・振休) 横浜西口駅前広場で告知イベント

○午前・午後2回 ○出演/N.U. 朗読劇「ハッピーバースデー」声優チーム
高島屋ダンスユニット 東池袋 52 from クレイディセゾン MIOSIC



新型コロナウイルスへの対応で中止すべきかどうか、23日の午後まで調整にあたり、感染防止のためのリスク管理をした上で開催となりました。会場には消毒液や除菌用ペーパーを置き、スタッフ全員マスク着用で臨みました。

★24日取材/WWSチャンネル、ヨコハマ経済新聞

④ 2月26日(水) 横浜東口新都市プラザ(そごう横浜店地下2階正面入口前)で
ファイナルイベント

○午前・午後2回 ○掲示協力/NPO法人ジェントルハートプロジェクト



25日の17時に新型コロナウイルス対応のため、イベント中止の判断をしました。展示は予定通り1時~18時まで。ゆっくりと展示をご覧になってくださった方々とお話をする時間も取れました。中には、子どもを心配したり、自身のいじめ体験を語ってくれたり。ピンクを身に着けて来てくれた高校生もいました。来年は、もっと積極的に参加したいとのこと。子ども支援の活動にも興味を持ってくれたようでした。

S-VISIONでは、午後からほぼピンクシャツデーの動画を繰り返し放送するなど、そごう横浜店の全面協力をいただきました。

★取材/株式会社 J-com 湘南・神奈川

ファイナルイベントに出演予定だった領家中学校吹奏楽部と東高校サスティナブル研究部はそれぞれ、校内でピンクシャツデーアクションを起こしたとのことです・確実に輪は広がっています。

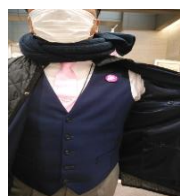


(横浜市立領家中学校の様子)



(横浜市立東高校の様子)

(会場にピンクを身に着けて来て下さる方も)



Ⅲ. 組織概要

推進主体はピンクシャツデー2020 神奈川推進委員会です。カナダ発祥のピンクシャツデーの主旨に賛同し、その活動を通して、互いの命と尊厳を守る地域社会となることを願い、ボランティアとして集まった組織・市民が構成する任意組織です。

※当推進委員会は「かながわボランティア活動推進基金 21 協働事業負担金対象事業」で運営しました。

Ⅳ. 後援・協力・協賛

後援には、50 の行政・企業・団体の皆様が、協賛・協力には 80 を越える企業・団体・個人の方々にご支援をいただきました。ありがとうございました。(敬称略)

■後援／神奈川県、神奈川県教育委員会、横浜市、横浜市教育委員会、神奈川県人権擁護委員連合会、(社福)神奈川県社会福祉協議会、神奈川県弁護士会、神奈川県行政書士会、(公社)神奈川県医師会、(一社)神奈川県歯科医師会、(公社)神奈川県薬剤師会、(公社)神奈川県病院協会、(公社)神奈川県看護協会、日本赤十字社神奈川県支部、(一社)神奈川県経営者協会、(一社)神奈川県経済同友会、(一社)神奈川県商工会議所連合会、神奈川県商工会連合会、神奈川県中小企業団体中央会、(一社)横浜銀行協会、神奈川県生産性本部、神奈川県農業協同組合中央会、(公社)神奈川県観光協会、(公社)横浜貿易協会、(一社)神奈川県情報サービス産業協会、(公社)神奈川県産業資源循環協会、(一社)横浜青年会議所、神奈川県生活協同組合連合会、連合神奈川、かながわ教職員組合連合、横浜市教職員組合、神奈川県民生委員児童委

員協議会、(一財)横浜市安全教育振興会、神奈川県PTA協議会、横浜市PTA連絡協議会、神奈川県子ども会連絡協議会、横浜市子ども会連絡協議会、(公財)神奈川県体育協会、(学)神奈川大学、(一社)神奈川県バス協会、(一社)神奈川県トラック協会、神奈川新聞社、毎日新聞社横浜支局、読売新聞東京本社横浜支局、日本経済新聞社横浜支局、産経新聞社横浜総局、東京新聞横浜支局、tvk(テレビ神奈川)、FMヨコハマ、NHK横浜放送局

■協力・協賛/株ありあけ、(株)大川印刷、大田順子、(株)ダイイチ、(株)高島屋横浜店、(株)クレイディセゾン神奈川支社、(福)神奈川県共同募金会、北川不動産(株)、公洋ケミカル(株)、公洋商事(株)、日産自動車(株)、明治安田生命保険(相)横浜支社、安室商事(株)、(一財)横浜市安全教育振興会、(株)アイネット、アフラック生命保険(株)東京第二支社、(一社)神奈川県バス協会、神奈川日産自動車(株)、神奈川県遊技場協同組合・神奈川県福祉事業協会、(公財)神奈川新聞厚生文化事業団、かながわ信用金庫、神奈川トヨタ自動車(株)、神奈川ロイヤル(株)、全国共済神奈川県生活協同組合、東日本旅客鉄道(株)横浜支社、(株)横浜岡田屋、(株)横浜ポンパドウル、神奈川高等学校教職員組合、京濱港運(株)、(株)そごう・西武そごう横浜店、相鉄企業(株)、日本生命保険(相)横浜支社、(株)ルミネ横浜店、横浜高速鉄道(株)、横浜市教職員組合、(株)青柳製作所、(学)岩谷学園・岩谷学園高等専修学校、(一社)神奈川県トラック協会、神奈川県農業協同組合中央会、鹿島建設(株)横浜支店、(株)コウセイ、(株)高尚、タカナシ乳業(株)、宝製菓(株)、日本料理代官山やまびこ、横浜港南ロータリークラブ、神奈川県生活協同組合連合会、(株)水信、神奈川県生産性本部、小野村明子、渋谷章子、高梨友江、カフェてんだあ、アフラック募集代理店(株)川口、(株)京急アドエンタープライズ、(株)京急百貨店、京浜急行電鉄(株)、タカナシフード(株)、東京ガスエコモ(株)、日本赤十字社神奈川県支部、三菱地所(株)横浜支店、(株)美濃屋あられ製造本舗、ライオンズクラブ ヨンナナ会、(一社)横浜銀行協会、横浜PTA連絡協議会、横浜市PTA連絡協議会、ヨコハマズベストコレクション、(公財)神奈川フィルハーモニー管弦楽団、金沢八景島シーパラダイス、よこはまコスモワールド、横浜ワールドポーターズ、(一社)ここから未来、(特非)ジェントルハートプロジェクト、(特非)フリースペースたまりば、(特非)CAPかながわ、(特非)ファザーリング・ジャパン、StaRTかながわ、横浜YMCA (他匿名多数)



ご協力・ご支援
ありがとうございました!!

◎推進委員名簿
2020/2/18 現在

区 分	氏 名	所 属 等
代表推進委員	山崎美貴子	前神奈川県立保健福祉大学学長
副代表推進委員	山添 訓	(公財)横浜 YMCA 本部事務局長
//	吉富 多美	児童文学作家/(認定特非)神奈川県子ども未来ファンド副理事長
特別推進委員	坂田 清一	神奈川県人権擁護委員連合会顧問
//	田口 努	(公財)横浜 YMCA 総主事
//	馬場 洋一	(認定特非)神奈川県子ども未来ファンド理事長
推進委員	東 幾世	(株)テレビ神奈川取締役総務局長
//	岩谷 伸一	(学) 岩谷学園学園長
//	大川 哲郎	(特非)横浜スタンダード推進協議会副理事長
//	大田 順子	(学) 緑が丘学院女子中学校高等学校理事長
//	一瀬 透	(特非)美しい港町横濱を作る会
//	秋山 理砂	(株)神奈川新聞社経営戦略本部事務局長
//	加茂 大輔	神奈川県生産性本部事務局長
//	北川 剛司	北川商事株式会社代表取締役社長
//	小林 正明	神奈川県生活協同組合連合会代表理事専務
//	坂井 雅幸	(認定特非)神奈川県子ども未来ファンド副理事長/(公社)横浜貿易協会常務理事
//	齊藤 ゆか	(学) 神奈川大学人間科学部教授
//	鈴木 一男	(株)ダイイチ代表取締役会長
//	鈴木 伸哉	横浜高速鉄道(株)代表取締役社長
//	関山万里子	神奈川県ユニセフ協会事務局長
//	高見澤尚弘	(株)高尚代表取締役
//	藤木 久三	(株)ありあけ 代表取締役会長
//	松森 繁	日本赤十字社神奈川県支部事務局長
//	安室 伸一	(認定特非)神奈川県子ども未来ファンド理事/安室商事(株)代表取締役社長
//	横田 竜一	(一財)横浜市安全教育振興会理事長
監事	工藤 誠一	神奈川県私学団体連合会 委員長
//	飛田 桂	神奈川県弁護士会所属弁護士
オブザーバー	小出 静香	神奈川県福祉子どもみらい局子どもみらい部青少年課長
	宮村 進一	神奈川県教育委員会教育局支援部子ども教育支援課長
	井上 雄太	横浜市民局人権課啓発担当課長
	宮生 和郎	横浜市教育委員会人権教育・児童生徒課担当課長

事務局	認定 NPO 法人神奈川県子ども未来ファンド
-----	------------------------